



令和7年4月11日

各報道機関 御中

宮崎大学医学部総務課

令和7年度看護師特定行為研修入講式を挙ります

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から本学の教育・研究・社会貢献活動について、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

宮崎大学医学部附属病院（以下、当院）では、2023年2月22日付けで厚生労働省より看護師特定行為研修の指定研修機関として指定を受け、2023年度より看護師特定行為研修（外科術後病棟管理領域パッケージ）を開始しました。2025年3月には新たな特定行為区分（栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連）の承認も受けております。

「特定行為に係る看護師の研修制度」は、保健師助産師看護師法に位置付けられた制度で、2015年10月より開始されました。研修を修了した看護師は手順書に基づき、一部の医行為を診療の補助（特定行為）として実施可能となります。本研修制度は団塊の世代が75歳以上となる本年（2025年）を見据え、急性期医療から在宅医療までを支えていく看護師の計画的な養成を目的として開始されました。

宮崎県は全国で唯一、特定行為研修を行う指定研修機関が設置されておらず、本県の課題となっていました。しかし、2022年度に宮崎善仁会病院と宮崎東病院、そして、2023年度より当院が県内3施設目として特定行為研修（外科術後病棟管理領域パッケージ）を開始し、全都道府県で一箇所以上の指定研究期間が整備されました。2025年3月現在、宮崎県内では6つの機関が指定を受けています。

この度、令和7年度研修生4名が当院で特定行為研修を受講します。

つきましては、下記のとおり入講式を挙りますので、是非取材いただき、今後県内の地域医療を支える研修生にエールを送っていただけますと幸いです。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

【令和7年度宮崎大学医学部附属病院 看護師特定行為研修センター 看護師特定行為研修入講式】

1. 日 時：令和7年4月15日（火）9:00～（30分程度）
2. 場 所：多用途型トリアージスペース棟2階 看護師特定行為研修センター
*当日は8:50までに多用途型トリアージ棟2階へお越しくたさい（裏面参照）。
*参加機関名・氏名の確認のため、名刺をご提出くたさい。

【問い合わせ先】

宮崎大学医学部総務課 野嶋
TEL：0985-85-9007 FAX：0985-85-3101
Mail：medsomu@med.miyazaki-u.ac.jp



【多目的型トリアージスペース棟のご案内】 **立体駐車場側が建物入口です。**



【看護師特定行為研修の教育理念及び目的】

1. 看護師特定行為研修の教育理念

宮崎大学、医学部、看護部の教育理念に基づき、看護師特定行為研修（以下、「特定行為研修」とする）を通して、地域医療の質向上に貢献できる豊かな人間性と倫理観、看護専門職者として高度な臨床実践能力を有する看護師を育成する。

2. 研修の目的

本特定行為研修の教育理念に基づき、特定行為を実施できる看護師を養成する。研修を修了した看護師が、患者及び国民、そして医師・歯科医師やその他の医療関係者から期待される役割を十分に担うために、急性期医療や在宅医療の現場において高度な臨床実践能力を発揮できる人材となり、地域医療に貢献することを目的とする。